



も リ 森 林 を 活 か す
ま ち 都 市 の 木 造 化

中高層・大規模木造耐火建築の普及を推進

日本木造耐火建築協会

令和3年10月に施行された都市の木造化推進法では、「建築物木材利用促進協定」制度が創設されました。国と協定を締結した企業等の協定に基づく取組などについて紹介します。

1 協定締結の検討経緯

2014年に設立され、2016年に一般社団法人化した日本木造耐火建築協会は、「木を現した木質耐火部材」を使用した中高層・大規模木造耐火建築の普及を目指しています。見学会やセミナー開催によって、全国に木造耐火建築の最新事例や技術を紹介してきました。

2018年には、協会が国土交通大臣認定を取得した1・2・3時間耐火構造を会員が施工できるよう「木質耐火部材を用いた木造耐火建築物設計マニュアル」を発刊し、マニュアル講習会を通じて、その普及に取り組んでいます。多くの企業・団体のご理解をいただき、現在、会員数は520を超えて

います。

2021年10月に都市の木造化推進法が施行されたことを受けて、木造建築のさらなる拡大を目指すため、2022年5月に農林水産省・国土交通省との三者による「中高層・大規模耐火木造建築の普及に関する建築物木材利用促進協定」を締結しました。

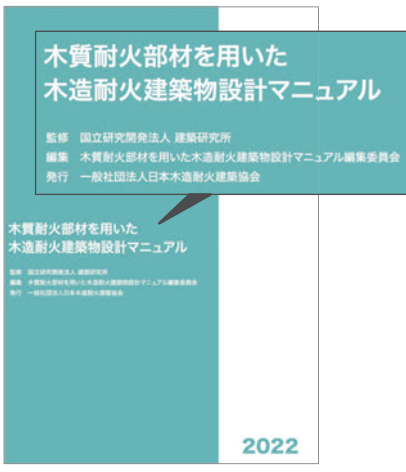
2 協定に基づく構想の概要

木質耐火部材を用いた中高層・大規模木造耐火建築の普及による都市の木造化を推進し、木造建築のマーケットを広げ、国産材の需要を拡大することで、2050年カーボンニュートラルの実現等に貢献することを構想しています。都市部に木造ビルが増えることで、民間需要が喚起され、木材需要が一段と拡大することが期待されます。

3 協定に基づく取組

具体的には次の取組を行っています。

- 1 木質耐火部材を用いた中高層・大規模木造耐火建築の普及促進
- 2 設計・施工の知見を普及するためのマニュアル作成と講習会の開催
- 3 中高層・大規模木造耐火建築の



主な実績表

竣工年	作品名	所在地	主用途
2015	シェルターなんようホール	山形県南陽市	ホール
2018	イニエ南笹口	新潟県新潟市	マンション
2020	長門市本庁舎	山口県長門市	庁舎
2020	ミナカ小田原	神奈川県小田原市	商業施設
2021	高惣木工ビル	宮城県仙台市	オフィス
2022	Port Plus	神奈川県横浜市	研修施設
2022	KITOKI	東京都中央区	オフィス、飲食店舗
2023	銀座高木ビル	東京都中央区	オフィス、飲食店舗

事例紹介セミナーの開催と、木材利用の優良建築事例に関する情報発信の促進に関する法律に規定する合法伐採木材等の利用促進等

近年では、7階建て純木造ビル「高惣木工ビル」(仙台市、2021年)、11階建て純木造ビル「Port Plus S」(横浜市、2022年)、12階建てハイブリッド木造ビル「銀座高木ビル」(東京都、2023年)など、20棟以上で当協会の大員認定された耐火構造が採用されました。



Port Plus (撮影：(株)エスエス走出 直道)



銀座高木ビル



KITOKI

マニユアル講習会は、全国から受講しやすいオンライン形式とし、累計600名が受講しました。より多くの建築物へ知見が活用できるように、マニユアルは随時改定版の発行や大臣認定の追加を行っています。

2022年には、10階建てハイブリッド木造ビル「KITOKI」(東京都)完成見学セミナーを開催し、500名超が参加しました。他にも、「中高層ビル等への木材活用推進オンラインセミナー」を配信するなど、全国に向けて情報発信を継続しています。

4 今後の抱負

2024年2月には「豊洲 千客万来」がオープンを迎え、3月に完成見学セミナーを開催予定です。豊洲市場に隣接するこの商業施設は、温浴棟(鉄骨造9階建て)と、江戸の街並みを再現した食楽棟(鉄骨造10木造3階建て)からなります。食楽棟の木造部分には、当協会の大員認定された1時間耐火構造が使用され、木を現した仕上がりとなっています。大阪市では、都市木造



豊洲 千客万来

マンション(仮称)都島プロジェクト」が進行中です。1〜3階を鉄骨造、4〜8階を木造とし、当協会の大員認定を使用した1、2時間耐火構造としています。引き続き、これら注目プロジェクトの情報発信を行い、中高層・大規模木造耐火建築の普及に努めます。

豊洲千客万来 公式HP

<https://www.toyosu-senkyakubanraijp/>



5 協定制度への期待

都市の木造化推進法の施行により中高層・大規模木造耐火建築の事例は増加しています。この機運をさらに高めるためにも、協定制度を通じて各社が取組を実行し、行政による支援や情報発信があることを期待しています。

当協会でも引き続き官民と連携しながら、木材利用のさらなる拡大に貢献し、持続可能な社会の実現に寄与してまいります。



(仮称) 都島プロジェクト
提供：ビルディングランドスケープ